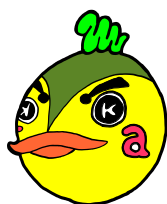


平成28年度

平成28年9月30日

# 学校だより



夢に近づけ 今、鴨居がいいかも！  
横浜市立鴨居小学校

電話 045(931)2062

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

## 三浦宿泊体験学習

校長 石原 敏宏

9月15日(木)～16日(金)に5年生が三浦に宿泊体験学習に行ってきました。台風や秋雨前線が発生して天気が心配でしたが、幸いにも天候に恵まれ、すべての活動を予定通り実施することができました。

昨年度の5年生は御殿場に行き、富士山の麓で活動しました。これは箱根の予定だったのが、火山活動が活発になったため急遽行先を変更しての実施でした。御殿場の実施後、5年生はどこに宿泊体験学習に行くのが良いのかを改めて職員で話し合い、「4年生が愛川で山の周辺での活動になるので、5年生は海辺の活動が良いのではないか。」という結論になり、三浦に決まりました。

三浦での海辺の活動はシーカヤック体験と磯の観察・ハイキングが中心でした。いずれも天候に左右されやすく心配でしたが、波も穏やかで、気温・水温もちょうどよく、気持ちよく行うことができました。

シーカヤックは一人乗り、海に出た後は自分一人でなんとか漕がなくてははいけません。それが、子どもたちには楽しみでもあり不安でもあったようです。指導員や先生、友達が近くで声を掛けてあげることができますが、漕ぐのは自分、パドルを動かしカヤックを操らなくてはなりません。もちろんほとんどの子が初めての体験なので必死です。それでもしばらくすると、何とか自分の進みたい方向に動かすためのパドル操作のコツを覚えて、気持ち良さそうに海上での散歩を楽しんでいました。こういうことを覚えるのは、子どもは実に早い。砂浜に戻ってきた子どもたちを迎えると、「楽しかった。」「もっとやりたかった。」という満足の声が返ってきました。

自分で何とかするという体験はいいものだと思います。子どもたちは自分の力で課題を解決し楽しむことができ、大きな達成感を得られたのではないのでしょうか。

三浦では、海辺の活動の他にも、三崎港の魚市場で冷凍マグロのセリの様子を見学しました。これもなかなか見ることのできないもので、貴重な経験になったと思います。

夜はキャンドルファイヤーで盛り上がり、昼間のシーカヤックの疲れもあったのか、子どもたちは早めにぐっすり眠っていました。天候に恵まれたことを感謝した、三浦での二日間になりました。

